

令和6年7月29日

関係各位

秋田県大館市御成町一丁目11番25号  
秋北バス株式会社

路線バス（一般乗合バス）の上限運賃変更認可申請について

秋北バス株式会社（本社：秋田県大館市 社長：小畑 保彦）は本日、国土交通省東北運輸局に、乗合バス運賃の上限運賃変更認可申請を行いましたのでお知らせいたします。

当社は平成8年4月に運賃改定を実施して以来、消費税引き上げを伴う運賃改定を除き、約28年間にわたり運賃を変更することなく、路線バス事業を継続してまいりました。

その間、利用しやすい各種定期券制度の導入やICカードによるキャッシュレスサービス導入等、サービス向上施策に加え、路線の見直しや乗務員ダイヤ最適化等の効率化施策を実施し、安全・安心な輸送サービスの提供に努めてまいりました、

しかしながら少子高齢化に伴う人口減少や出勤・登校日の減、マイカーへの転移等により利用者の減少傾向が続く一方、費用面においても、深刻化する運転者不足とその待遇改善に要する人件費や燃料油脂費の高騰、定期的な車両更新や安全対策、利便性向上施策に対する継続的な投資等、事業環境変化への対応に以前にも増して費用が必要となり、路線バス事業経営を圧迫しております。

以上のような経営環境にあつて、これまでの収入の減少と費用や設備投資の増加を、自社の経営努力で補っていくことにも限界となり、今般、利用者の皆様方に追加的なご負担をお願いすることに至ったものです。概要は下記のとおりです。

記

- 申請日 令和6年7月29日（月）
- 運賃改定実施予定日 令和6年10月1日
- 上限運賃の平均改定率 23.47%（実施運賃の平均改定率18.45%程度を予定）
- 現行・申請運賃比較

運賃制度	上限運賃※1		実施運賃※2	
	現行	申請	現行	申請
基準賃率	39円70銭	48円90銭	—	—
初乗運賃	160円	200円	160円	200円

※1 上限運賃 一般乗合バス事業の経営に必要な原価に応じて算出される、バス事業者が収受してもよいとされる運賃の上限額です。

※2 実施運賃 認可が得られた上限運賃の範囲内で実施する、お客様から収受する運賃額です。

5. 主要区間の運賃比較表（現時点での予定であり、変更となる場合があります。）

主要区間	片道運賃		通勤定期券（1ヶ月）	
	現行	申請	現行	申請
大館駅前～市立病院前	160円	200円	6,720円	8,400円
大館駅前～大館市役所前	160円	200円	6,720円	8,400円
大館駅前～鳳鳴高校前	210円	230円	8,820円	9,660円
大館駅前～大館桂桜高校前	240円	290円	10,080円	12,180円
大館駅前～扇田病院前	420円	500円	17,640円	21,000円
大館駅前～労災病院前	580円	680円	23,700円	27,960円
大館駅前～比内総合支所前	410円	500円	17,220円	21,000円
鹿角花輪駅前～厚生病院前	250円	290円	10,500円	12,180円
鹿角花輪駅前～労災病院前	850円	980円	32,100円	37,680円
米内沢駅前～北秋田市民病院前	350円	410円	14,700円	17,220円
合川駅前～北秋田市民病院前	300円	350円	12,600円	14,700円
能代駅前～能代厚生医療センター	190円	230円	7,980円	9,660円
能代駅前～三種町役場前	600円	710円	24,420円	29,040円
藤琴大町～二ツ井駅前	500円	590円	20,820円	24,720円
藤琴大町～能代厚生医療センター	1,210円	1,360円	42,900円	49,080円
大館市内循環バス「ハチ公号」	160円	200円	—	—

6. 収支状況及び輸送人員

		輸送人員	収支状況
令和4年度（実績年度）		1,165千人	▲96,927千円
令和6年度（平年度推計）	改定前	962千人	▲98,581千円
	改定後	866千人	▲97,384千円

※貸切バス・高速バス等は含まれないため、決算等の公表数値とは異なります。

7. これまでの経営合理化状況及び今後の取り組み

これまで非効率路線の休廃止、統合、利用状況に応じた運行ダイヤの見直し、営業拠点の統廃合による固定費の削減など、事業の効率化を図ってまいりました。

事務部門においても、退職者の不補充や既存人員の複数部門兼務などにより、費用の削減を進めておりますが、安定的な事業運営に向けてこれ以上の人員削減は難しい状況となっております。

今後も引き続き利用人員に対応した輸送効率向上に向け、運行ダイヤの見直しに取り組み、輸送コスト減を図っている一方で、一定の利用実績のある基幹路線については可能な限り維持すべく最大限の努力を行ってまいります。

また要員の確保が最大の課題となっているバス業界の状況に鑑み、待遇面をはじめとして魅力と活力のある職場環境の実現にも努めてまいります。

## 8. サービス向上に向けた取り組み

令和5年3月に Suica 機能を持つ地域連携 IC カード「Shuhoku Orange Pass」を路線バス車両（一部地域を除く）に導入しております。

路線バス車両においては、可能な範囲で継続的にワンステップバスを中心とした車両の代替を行っております。

また市町村や民間企業との連携により、大館市立総合病院、鹿角花輪駅前、いとく大館ショッピングセンターへバス待合室を新設し、利用者への利便性向上を図っております。

お問い合わせ：秋北バス株式会社

自動車課

平日 9:00～17:30

**TEL** 0186-42-3536

**FAX** 0186-49-2999